

生活科単元プラン例 第1学年「みんなでつくろう あきのおもちゃまつり」
 内容(5) 季節の変化と生活 (6) 自然や物を使った遊び

【単元の目標】 秋の自然物や身の回りの素材を利用しておもちゃをつくる活動を通して、遊び方を工夫するとともに、おもちゃや遊びを創り出す面白さに気付き、友だちと関わりながら楽しく遊ぼうとするようにする。

【単元の展開例】 (全18時間)

	小単元1 (7時間)	小単元2 (8時間)	小単元3 (3時間)
目 標	学校や公園で見付けた秋の自然物を見て、「これは何だろう?」「どうやって遊ぼうかな」と秋との出会いを楽しもうとする。	秋の自然物を使って自分がつくりたいものを考え、遊べるおもちゃをつくったり遊びを工夫したりする。	自分たちがつくったおもちゃで一緒に遊んだり、遊び方を工夫したりして、お互いのよさに気付きながら遊びを楽しもうとする。
め あ て	◇あきを たのしもう <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> 見付ける 比べる </div>	◇「あきのおもちゃまつり」をしよう <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> 試す 見通す 工夫する </div>	◇みなさん ようこそ (秋のおもちゃまつり)
主 な 学 習 活 動	<ul style="list-style-type: none"> ○さまざまな特徴をもった自然物(種、葉、木の実、枝など)があることを知り、運動場でそれらを探す。 ○見付けた自然物を虫眼鏡で見たり、金づちで割ったり、さわったりして観察し、記録する。 ○見付けた自然物を比べて、似ているところや違うところを出し合う。 ○興味のある自然物そのものを使って遊んだり、作品をつくったりする。(図画工作科との関連) ○他の自然物でも遊びたい、もっといろいろな自然物を探したいという思いを引き出し、秋の遠足や公園を利用し集めたり、集めたもので遊んだりして楽しむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 見付けた葉っぱや種、木の実を使って、もっともっとおもちゃをつくったり遊んだりしたいな。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○身の回りにある素材も集めるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○みんなで集めた秋の自然物や身の回りの素材を使ったり組み合わせたりして、つくってみたいおもちゃを決めて製作する。(どんぐりごま、コリントゲーム、けん玉など) ○製作したおもちゃを紹介したり、友だちのおもちゃで遊んだりして、感想を伝え合う。(もっと~したらいいよ など) ○友だちからの感想をもとに、自分たちのおもちゃや遊びを改良する。 ○「秋のおもちゃ祭り」を開いて、自分たちのおもちゃで遊んでもらったり、友だちのおもちゃで遊んだりして、おもちゃ祭りを楽しむ。自分たちのおもちゃで遊んでもらった友だちにインタビューして、メモしておく。 ○インタビューメモをもとに、もう一度遊びや遊び方を改良する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 友だちの考えでおもちゃや遊びが楽しくなったよ。もっといろいろな友だちと一緒に遊びたいな。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○「秋のおもちゃ祭り」に他学級(または幼稚園等の園児)を招待して、一緒に遊ぶ。遊ぶ中で、自分たちのおもちゃや遊び方を説明するようにする。 ○「秋のおもちゃ祭り」を振り返って、考えたことや思ったこと、感じたこと等を交流し合う。(国語科との関連) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 秋の葉っぱや木の実、自分たちがもってきた箱などをつかっておもちゃや遊びができたよ。 友だちと一緒に遊んで楽しかったよ。友だちがつくったどんぐりごまは、とてもよくまわったよ。遊び方を教えてもらってうれしかったよ。 もっともっとみんなであそびたいな。 </div>

※佐伯市立鶴岡小学校の実践を基に作成

【単元の目標】 地域のおじいちゃん・おばあちゃんや地域の方から昔の遊びを教わったり、一緒に遊んだりする活動を通して、自分のことや地域の人について考えることができ、昔の遊びの面白さや遊びが上手になるためのひみつ、地域の方の優しさに気付き、地域の方に親しみをもつとともに自分の成長を感じながら意欲的に生活しようとするようにする。

【単元の展開例】（全10時間）

	小単元1（3時間）	小単元2（4時間）	小単元3（3時間）
目 標	「昔の遊びをやってみたい」という願いをもって、昔の遊びについて調べたり、上手にできるための方法について考えたりすることができるようにする。	地域の方と一緒に昔の遊びをし、楽しく遊んだり、教えてもらった遊び方を試したりして、地域の方のすごいところや昔の遊びの楽しさに気付き、上手になるためのひみつを見付けることができるようにする。	地域の方と遊ぶ中で見つけたひみつを試し、上手にできるようになった自分とそれが地域の方のおかげであることに気付き、地域の方に感謝の気持ちをもつとともに意欲的に生活しようとするようにする。
め あ て	◇昔はどんな遊びをしていたのかな	◇おじいちゃんやおばあちゃんと昔の遊びをしよう	◇昔の遊びを楽しもう
主 な 学 習 活 動	<p>○おじいちゃんやおばあちゃんが子どもころ、どんな遊びや遊び方をしていたのか話し合う。 ・聞いたこと、知っていることを出し合う。 ・本などで調べてみる。</p> <p>○自分（たち）がやってみたい昔の遊びを考える。どのようなことに気を付けて選べばよいか考えて、やってみたい遊びを決める。</p> <p>○昔の遊びをやってみて、困ったことを出し合い、解決するためにはどうすればよいか考える。 ・なかなかうまくできない ・他の遊び方もやってみたい 試す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">昔の遊びをいろいろやってみたよ。うまくできないことがあるから、もっと上手にできるようになりたい。おじいちゃんやおばあちゃんに教えてもらいたいな。</div>	<p>○おじいちゃんやおばあちゃんと一緒に遊んで、すごいところや遊び方のひみつを見付け、カードに書く。 見付ける</p> <p>○見つけたひみつを試し、もっと上手になりたい遊びを決める。 比べる</p> <p>○自分たちが見つけたひみつを紹介し合う。 ・紹介したひみつを試してみる。 ・他にもひみつがないか、友だちのカードや話し合いから見付ける。 試す 見付ける</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">おじいちゃんやおばあちゃんに教えてもらったり、友だちと話し合ったりして、遊びが上手になるためのひみつが分かったよ。もう一度、おじいちゃんやおばあちゃんと一緒に遊びたいな。</div>	<p>○自分が見つけた昔の遊びが上手になるためのひみつを地域の方に伝え、一緒に遊ぶ。 ・自分ができるようになったところを紹介する。 ・いろいろな遊びやひみつを試す。 試す</p> <p>○これまでの学習の振り返りをする。 ・できるようになったこと ・一緒に遊んで楽しかったこと ・地域の方の優しさやすごいところ ・友だちのがんばり 工夫する などを「成長の木」に貼る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">昔の遊びが上手になるひみつをいっぱい見つけたよ。ぼく（わたし）も友だちも、みんな遊びが上手になったよ。おじいちゃんやおばあちゃんたちと、これからも仲良くしたいな。</div>

※中津市立三保小学校の実践を基に作成